

2011年度 関西大学大学院

# 院生合同学術研究大会

2011年11月24日（木）～11月26日（土）

於 尚文館（大学院棟）

関西大学大学院九研究科院生協議会

法学研究科院生協議会

文学研究科院生協議会

経済学研究科院生協議会

商学研究科院生協議会

社会学研究科院生協議会

外国語教育学研究科院生協議会

心理学研究科院生協議会

ガバナンス研究科院生協議会

東アジア文化研究科院生協議会

## 開催に際して

関西大学大学院九研究科院生協議会  
会長 佐藤 秀行

本日は、お忙しい中、関西大学大学院院生合同学術研究大会にご参加いただき、誠にありがとうございます。本年度も、毎年恒例の研究大会を無事に開催できることになり大変喜ばしく思います。本年度は、新設された東アジア文化とガバナンスの二研究科も加わっての九研究科合同での開催となりました。研究科が増え、ますます充実した研究発表や議論が行われる大会となることと期待しております。

本大会は、各研究科の院生が日頃の研究成果を発表しあう場であるとともに、所属する研究科だけではなく、他研究科の院生の研究発表をも聴講することのできる貴重な機会です。さらに本年度は社会学、法学、外国語教育学、心理学の四研究科が講演会を開催する予定となっております。

発表者だけではなく、参加者全員がこの大会を通して多くの刺激を得ていただきたいと思っております。今回の経験が皆様の今後の研究を進展させていく上で有意義なものとなることを心より願い、大会の挨拶とさせていただきます。

最後に、本大会の開催にあたり、ご協力を頂いた皆様方に厚く御礼申し上げます。

## 2011年度 院生合同学術研究大会 発表者リスト

研究科名	発表日	教室	発表時間	発表者名	題目	
法学	11月24日	406	9:00～10:00	永井寛之	スポーツクラブの廊下で転倒し受傷した事故に関する民事責任及び水泳事故に関する民事責任等	
			10:00～11:00			
			11:00～12:00	橋本伸	イギリス原状回復法について	
			13:00～14:00	松田真治	保険法におけるfaute dolosiveは「詐欺的」フォートか？	
			14:00～15:00	森川智晶	刑法における自己答責性原理について	
			15:00～16:00	山下裕樹	刑法における遺棄の概念について	
		407	9:00～10:00	あべき光司	特例適用要件としての事業継続要件の法的安定性と予測可能性について	
			10:00～11:00	星野知子	タックス・ヘイヴン対策税制について—来料加工を中心にした検討—	
			11:00～12:00	山崎隆司	個人の金融所得に対する課税	
			13:00～14:00	岡田昌子	事業所得における勤労控除の必要性—給与所得控除の再検証—	
			14:00～15:00	榎野敬晶	合同会社に対する課税方法についての考察	
			15:00～16:00	高橋晃司	受取配当及び留保金課税について	
			16:00～17:00	川井健司	国際租税法における恒久的施設の範囲についての新たな課題	
	408	13:00～14:00	宝官孝明	フランス放送・通信法制における多文化主義哲学の導入		
	11月25日	406	9:00～10:00	清水円香	虞犯少年概念について	
			10:00～11:00	若林綾	「音」の商標保護について	
			11:00～12:00	木村光豪	カンボジアにおける新しい人権概念の萌芽	
			13:00～14:00			
			14:00～15:00			
			15:00～16:00			
			16:00～17:00	樋口多聞	家事事件手続法における扶養請求権の実現～新法と現行法での取り扱いの差異を中心に～	
		407	9:00～10:00	岡野文昭	不法行為等があった場合の損害賠償請求権の収益計上時期について	
			10:00～11:00	大山久光	借地権課税について	
			11:00～12:00			
			13:00～14:00	真田拓幸	グループ法人税制	
			14:00～15:00	高橋温子	年金払特約付き生命保険二重課税事件における運用益について	
			15:00～16:00	服部愛	無形資産取引における移転価格税制	
			16:00～17:00	吉田多恵子	法人税の貸倒損失の計上時期についての考察—興銀事件を題材にして—	
		408	9:00～10:00	高岡俊輔	国家緊急権の発動事例	
			10:00～11:00	内田龍之介	現代日本における農業政策の政治過程	
			11:00～12:00	杉本竜浩	<帝国>とマルチチュード —ポスト・フォーディズムにおける生政治的状况について—	
			13:00～14:00	三浦雄一	平和主義 —コスタリカ憲法と日本国憲法の比較—	
			14:00～15:00	来山佳奈	ドイツにおける仮定的同意の検証	
			15:00～16:00	岩本直子	ポスト共産主義後の政党体制の構築	
			16:00～17:00	高希麗	韓国憲法上の在外同胞の法的地位	
		11月26日	406	9:00～10:00	閻 云	善意取得制度における例外規定の検討—日本民法193、194条を中心に
				10:00～11:00	広瀬有哉	非権威主義的政治理論と正義感覚の多元的再生—ワイトゲンシュタイン、ピトキン、カウエルを通して—
	11:00～12:00			新垣美砂	課税管轄権行使の適用基準—国際法の観点から—	
	13:00～14:00			川尻 由希	locatio conductioについて	

研究科名	発表日	教室	発表時間	発表者名	題目
文学	11月24日	401	10:00~10:30	李 晓辰	朝鮮在職期以前の高橋亨について
			10:30~11:00	樊 静	Yan Xishan's Transformation in Japan: From Student to Revolutionary
			11:00~11:30	王 冠	The 1970 Osaka Expo
			11:30~12:00	王 竹敏	17世紀中葉-18世紀中葉における暹羅船の中国・日本の蘇木輸出
			13:00~13:30	楊 君儀	日本領事館報告による沙市状況
		402	10:40~11:15	甲田 貴之	江戸時代から明治時代の葬式仏教の変遷
			11:20~11:55	木下 廣昭	沈島伝説などにみられる陥没伝承における信仰について(仮題)
			13:00~13:35	辻尾 さゆり	現代のモノ供養
			13:40~14:15	松尾 悠	倫理的問題としてのエンハンスメントをめぐる
			14:20~14:55	南木 喜代恵	カント倫理学における普遍妥当性
			15:10~15:40	荒川 博元	心身統一合気道における「動感察知力」
		16:00~16:30	劉鳳斌(りゅうほうひん)	Jane Austen and Virginia Woolf in the Psychoanalytic Perspective	
	11月25日	401	10:00~10:30	久保 幸治	フランス映画における演技指導について
			11:20~11:50	小田 絵理子	オディロン・ルドン《キリスト》(1894-95)について
			13:00~13:30	中野 阿佐子	「エコ」は良いこと?—批判的談話分析の立場から—
			14:00~14:30	高 学理	徽商の倫理について —『士商類要』を中心として—
			14:30~15:00	万場 るり子	中国狐妖譚の一側面 ~『聊齋志異』を中心に~
			15:00~15:30	山口 京子	目次でみる列国志
			15:30~16:00	竹下 大輔	白蛇伝の変遷について
			16:30~17:00	明里 知衣子	現代に生きづくヨーガの意義 —タイでのインタビューを通して—
		402	10:00~10:30	陳 斯	大革命時期の人物命运
			10:30~11:00	張 旭	中国八卦村落の空間配置と近世建築の装飾から見る伝統的思想
			11:00~11:30	董 振江	黒竜江省における稲作農業の導入・展開と「新稲作文化の形成」
			11:30~12:00	岡川 絵里加	陸軍ジャワ宣伝班の活動
			13:00~13:30	張 立宇	都城の風水地理—明清時代の北京を例として—
			13:30~14:00	陳 曉傑	朱熹における「主宰」の天
	14:00~14:30	宋 琛	日中両国における橋の文化交渉——宋時代の蘇州と江戸時代の大阪を中心として		
	11月26日	401	10:00~10:30	前原 あやの	張衡の作品における占術表現
			10:30~11:00	岡原 嗣春	0次元空間表示語“点”についての考察
			11:20~11:50	西村 政樹	遠藤周作『スキャンダル』論
			11:50~12:20	岩田 陽子	津村節子『黒い湖』論
			13:00~13:30	金澤 圭祐	ブリューゲルの《月暦画》連作とその研究史について
			14:00~14:30	伊藤 瞳	漢代の符
14:30~15:00			高井 雅志	豊臣期における豊臣秀長の「取次」	
15:00~15:30			竹元 喬哉	映画『白雪姫』(1937)とアップルパイイデオロギー	

研究科名	発表日	教室	発表時間	発表者名	題目	
経済	11月24日	517	11:00~11:30	駟春笑	中国産業関連表によるエネルギー使用とCO2の排出について	
			11:30~12:00	劉明輝	中国におけるスーパーマーケットの成立と発展	
			13:00~13:30	宮林和弘	ミルトンフリードマンの新自由主義と麻薬合法化論	
	11月25日	517	10:00~10:30	呉曉寅	中国における日系企業の経営現地化	
			10:30~11:00	向川達哉	キャッシュ・フロー法人税と減価償却	
			11:00~11:30	越川大輔	滋賀の保育について	
			11:30~12:00	武田翔聖	中心市街地活性化の意義と課題	
			14:00~14:30	九之池榮一	資産課税について	
			13:00~13:30	島田栄治	金融政策の有効性	
			13:30~14:00	角谷啓	所得税における控除制度についての一考察	
	11月26日	517	9:00~9:30	田島美穂	土地相続と相続税制	
			9:30~10:00	近藤知恵子	事業税の分割基準についての研究	
			10:00~10:30	高谷真城	ごみ有料化政策	
			10:30~11:00	李燕舞	中国の華有地域における日系自動車企業のローカルサプライヤーについて	
			11:00~11:30	林ショウゲイ	欧州危機は世界に広がる	
			11:30~12:00	福山枝里子	消費税の諸問題	
	商学	11月24日	514	12:30~13:00	大田謙一郎	関与を考慮した消費のメディア選択モデル
				13:00~13:30	小曾戸泰之	社員に対するマーケティング(インターナル・マーケティング、インターナル・ブランディング)
13:40~14:10				邢磊	米国の金融危機から見た中国バブル経済	
14:10~14:40				林嘉君	トレーサビリティの目的と必要性	
14:40~15:10				高德明	中国農民事業合作社の発展	
15:20~15:50				金俸徹	フェアトレード概念と分類	
15:50~16:20				林颯吟	台湾における中堅企業ERP導入の現状と課題	
16:20~16:50				陳波	中小企業会計制度の日中比較	
11月24日		515	12:30~13:00	邱政豪	中国における企業結合会計準則の現状と課題	
			13:00~13:30	翁克磊	国際会計基準と日本会計基準(リース会計)	
			13:40~14:10	曾玮	日本管理会計制度検証	
			14:10~14:40	吳穎	日中における航空市場の現状と今後の展望	
			14:40~15:10	徐宏亮	高齢社会における環境の変化	
			15:20~15:50	高晋華	日本におけるネットスーパーの現代と課題	
			15:50~16:20	黄孝川	コンビニエンスストアの成長戦略—ローソンストア100を中心に	
			16:20~16:50	松下健一	働きがい	
11月25日		514	13:00~13:30	李苗	減損会計について	
			13:30~14:00	張洋琴	ワーク・ライフ・バランスと職業生活時間	
			14:00~14:30	朱瑩華	「顧客満足」から「ホスピタリティ」へ	
			14:40~15:10	閻貞	中国観光客の消費行動を誘致することについて	
			15:10~15:40	朱霞	蒙牛のブランド・ポジショニング戦略	
			15:40~16:10	杉本美千代	高齢者の働き方～労働法制と社会保障法制2つの視点から	
		515	16:20~16:50	羽藤雅彦	消費者購買行動におけるブランド・コミュニティの役割	
			13:00~13:30	周傑	企業における業績評価—EVAに関する検討	
	13:30~14:00		王亜君	株を買う		
	14:00~14:30		松本尚哲	資産負債アプローチへの傾倒について		
	14:40~15:10		王春波	企業社会責任とブランド		
	15:10~15:40		方盈文	台湾のコーヒー市場におけるブランド優位戦略		
15:40~16:10	沼田博子	中小企業の人材確保とRJP理論				
16:20~16:50	堀祐樹	大規模データにおけるマーケティング・セグメンテーション				

研究科名	発表日	教室	発表時間	発表者名	題目
商学	11月26日	514	13:00~13:30	謝方	中国共同購入サイトの実態
			13:30~14:00	王旭雄	中国における保税地域の現況とその運用方策
			14:00~14:30	朱紅	ブランドの製品戦略マネジメント
			14:40~15:10	胡小青	パナソニックのグローバルなデジタル家電戦略
			15:10~15:40	呉安偉	中国の中小企業会計準則について
			15:50~16:20	崔洪雷	CSR情報開示とアカウンタビリティ
			16:20~16:50	河瀬宏則	包括利益と純利益—純利益の必要性
社会学	11月26日	405	15:00~15:30	平野哲也	国内中小製造業における中小企業ネットワークに関する一考察—ゼネラルプロダクション株式会社の事例から—
外国語 教育学	11月26日	508	13:00~13:30	蔡敬曠	韓国語動詞<(chida)>の意味的な考察
			13:35~14:05	霍懿	四種版本の「老乞大」に出てきた量詞「箇」について
			14:10~14:40	梁辰	勉強したくなる教材の製作と指導要領
			14:45~15:15	汪翠	外来語について
			15:20~15:50	縄稚勇一	認知的視点からの可算性の考察
			15:55~16:25	石野未架・金城由香・森陽子	東京都教員採用試験攻略法
心理学	11月25日	404	11:00~11:30	紺田 広明	マルチレベル分析による心理現象のモデル化
	11:30~12:00		王 蕾	新たな才能教育の示唆—中国の個性化教育	
	11月26日	404	13:10~13:40	藤原 勇	上司・部下間の信頼の効用分析
ガバナンス	11月26日	515	10:00~11:00	泉本翔吾	生命科学技術と公共政策
			11:00~11:30	加藤大輔	災害時における物流停滞—貨物運送事業法第7条を中心に—
			11:30~12:00	松元広樹	都市の発展過程
東アジア 文化	11月24日	401	13:30~14:00	宋儀	清末浙江籍留日学生の研究—1903年の「日本留學中國學生題名録」を中心に—
			14:00~14:30	榎木 亨	中村惕齋の楽律研究に関する基礎的考察
			14:30~15:00	川端千恵	「近世期における日朝相互認識について」
			15:00~15:30	鄭 虹	十七世紀以降東アジア秩序の再築—朱舜水の渡日を中心に—
			15:30~16:00	田琛	服部宇之吉と東方文化事業
			16:00~16:30	丁 世絃	日本植民地時代の韓国の儒学の中心—経学院と『経学院雑誌』
			16:30~17:00	張麗山	土公信仰の由来について
			17:00~17:30	清川敦子	「浮世絵版画における中国民間版画の影響」
			17:30~18:00	市村茉梨	幕末から明治中期における戦争錦絵版画の考察

◆ 関西大学大学院院生合同学術研究大会 ◆  
法學研究科院生協議會主催 講演會

「現代社会における日本人の危機管理意識と  
法的リスクマネジメントの必要性」

村田・岡崎法律事務所 弁護士 岡崎隆彦 先生

◆日時◆ 平成23年11月26日（土）

15:30～17:00

◆場所◆ 関西大学 尚文館 5階

507教室

来場自由

皆様のご来場をお待ちしております

本件に関するお問い合わせは、  
法學研究科 岡野文昭（院祭担当）: insai2011@yahoo.co.jp までお願いいたします。

◆ 関西大学大学院院生合同学術研究大会 ◆  
社会学研究科院生協議会主催 講演会

空間認識における絵画的奥行知覚と fMRI 研究

講演者：三重大学社会連携研究センター特定事業研究員

村田まゆ 先生

◆日時◆ 平成 23 年 11 月 26 日 (土)

15:30～17:00

◆場所◆ 関西大学 尚文館 4階

405教室

来場自由

多数の皆様のご来場をお待ちしております



THINK × ACT  
関西大学  
KANSAI UNIVERSITY

2011 年度大学院祭 外国語教育学研究科特別講演

在日外国人への日本語学習支援と

『日本語ポートフォリオ』

日時：11月26日（土） 17:00～18:30

場所：関西大学千里山キャンパス 尚文館 508 教室

※どなたでも、ご参加いただけます。



青木 直子先生

#### プロフィール

大阪大学大学院文学研究科教授。大学では、現職の日本語教師や日本語教師になりたい人たちのために授業を行う。

1990年代の半ばから、日本語教育という文脈で学習者と教師のオートノミーについて論文を書いてきた。最近には、『学習者オートノミー：日本語教育と外国語教育の未来のために』（中田賀之と共編著）という本をひつじ書房から出版。

今、関心があるのは、この他に、ナラティブ・ベースの教師教育と、第二言語ユーザーが経験を語る物語。また、在日外国人の日本語学習ツールとして『日本語ポートフォリオ』というものを作り、それを上手に使ってもらうために外国語学習アドバイジングという実践を広めることにも力を入れている。



THINK×ACT  
関西大学  
KANSAI UNIVERSITY

# 2011 年度関西大学大学院院生合同学術研究大会 心理学研究科主催 講演会

共有的リアリティの獲得、形成過程に関する実証的研究  
— 不安感と受け手についての知識の影響 —

講演者: 辻川典文 先生 (社会学博士)

## 講演者プロフィール

2011 年 9 月 関西大学大学院 社会学研究科 修了

## 講師歴 (非常勤)

関西大学 京都産業大学 奈良大学 京都橘大学 神戸親和女子大学 相愛大学

## 講演内容

私たちが持つ自己や外界に対するリアリティは、自分自身の認識と他者の認識との比較を通し、共有を体験することによって妥当性が確立されている。その意味で、私たちのリアリティは、共有的リアリティといえることができる(Hardin & Higgins, 1996)。

他者との間で共有的リアリティを形成するためには、コミュニケーション(Higgins, 1992, 1999)が重要となる。今回は、コミュニケーションを活発化させリアリティの共有を促す要因として、不安感と受け手についての知識に注目し検討を行う。

開催日: 2011 年 11 月 26 日(土)

10:30~12:00

開催場所 尚文館4階 404 教室

